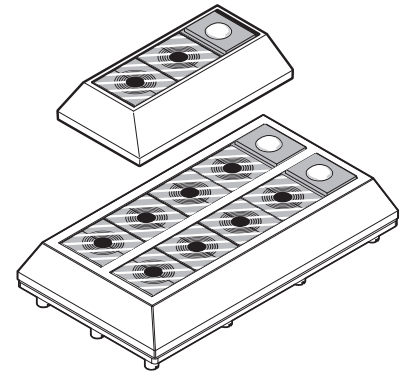


施工説明書

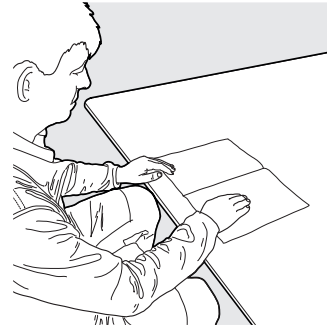
Roxtec CF 8 ES および Roxtec CF 32 ES



安全に関する情報

Roxtec製品の施工は、設備を停止してから行うことをおすすめします。国内の規制や施工に関する法令に従ってください。敷設済みの配線や設備に影響がある場合は、メーカーの指示に従って施工してください。

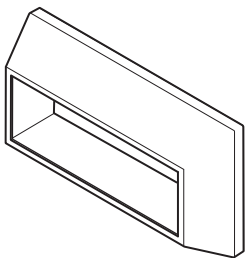
追加情報



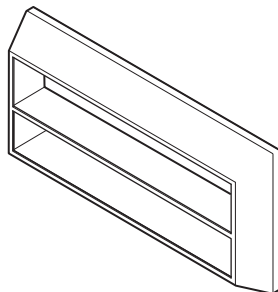
図面、対応開口部情報、温度・圧力仕様、規格認定証明書などの追加情報は入手可能です。

詳細はroxtec.comにアクセスしてください。

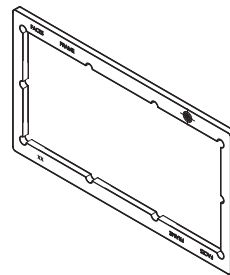
部品構成



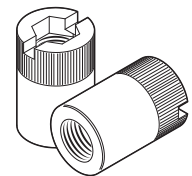
Roxtec CF 8 ES フレーム



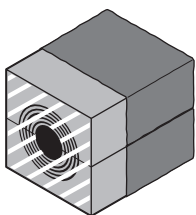
Roxtec CF 32 ES フレーム



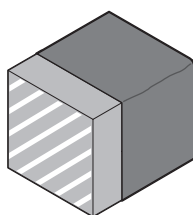
Roxtec CF カウンターフレーム



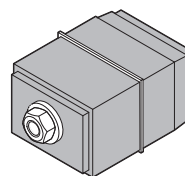
Roxtec CF ナット



Roxtec CM ES モジュール



Roxtec CM ES ソリッドモジュール



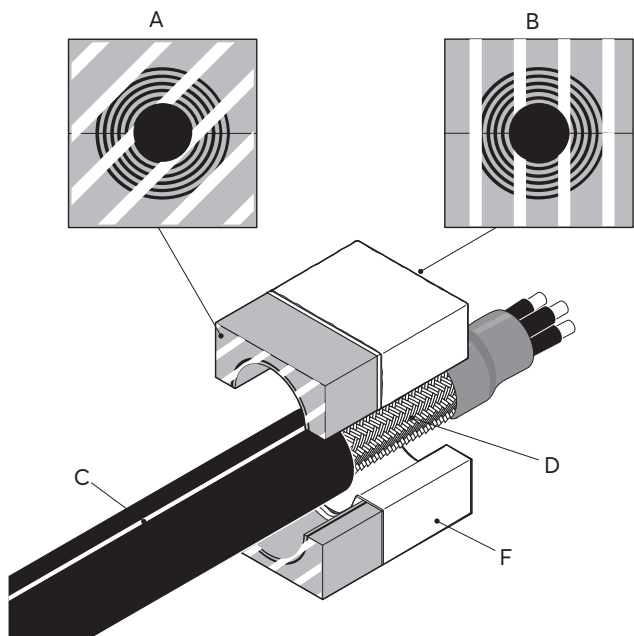
Roxtec CM ES 圧縮ユニット



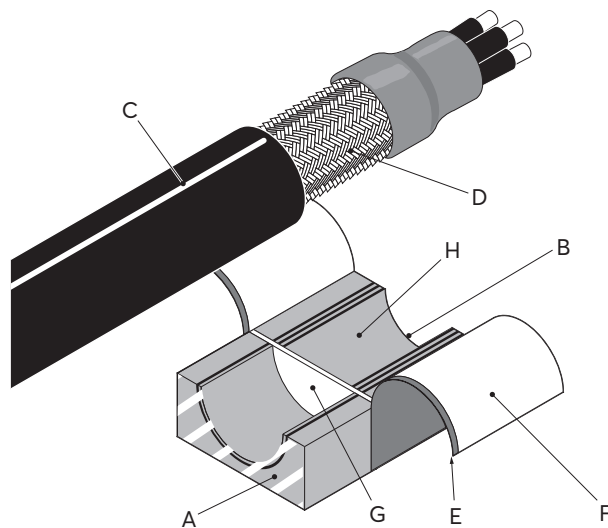
Roxtec 潤滑剤

モジュール内のケーブル配置の原則

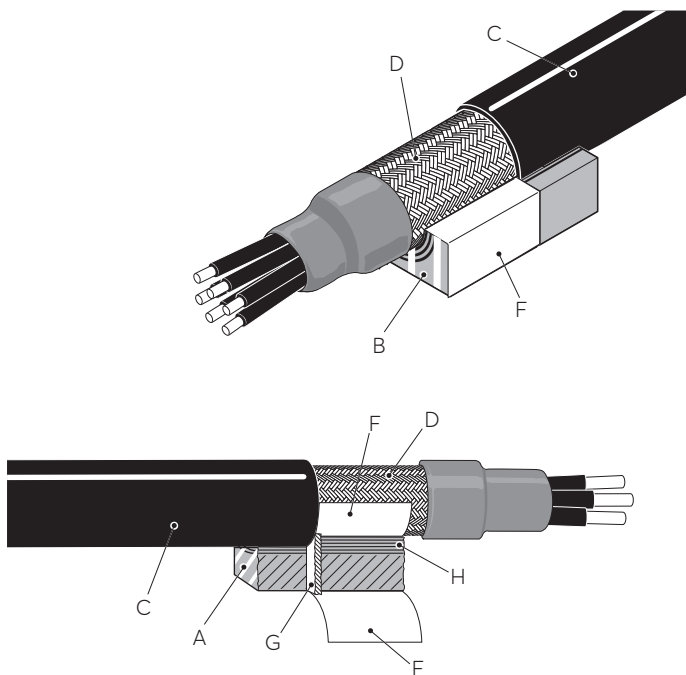
- A: 屋外側
- B: 端末 / 屋内側
- C: シース被膜ケーブル
- D: シールドケーブル
- E: プラスチックフィルム
- F: 導電性テープ
- G: 電磁シールド材
- H: 調整可能なゴム層



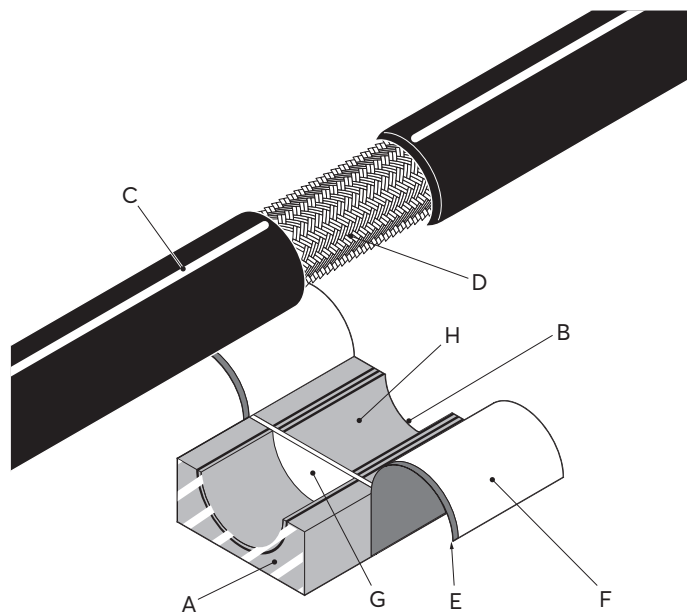
テープが折り込まれた状態



テープが外側へ折り返された状態



モジュール片側とケーブルの位置関係 ケーブル外被の端部は、調整可能なゴム層の端部と接触するよう配置してください。



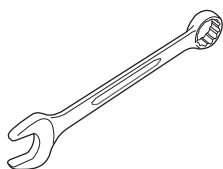
終端処理せず配線されるシールドケーブル

技術情報

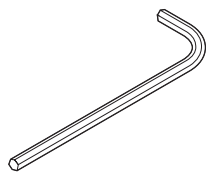
各モジュールの適用範囲は、露出するケーブルシールド部の最小径からケーブル外被の最大径を示しています。芯棒付きのモジュールは予備スペースのシール材として使用可能です。

名称	外径WxHxD (mm)	ケーブル/パイプ径 ϕ (mm)
CM 15w40 ES	40x15x40	3.5 - 10.5
CM 20 ES	20x20x40	4 - 14.5
CM 20w40 ES	40x20x40	3.5 - 16.5
CM 30w40 ES	40x30x40	10 - 25
CM 40 10-32 ES	40x40x40	9.5 - 32.5
CM 40 ES	40x40x40	21.5 - 34.5
CM 5w40/0 ES	40x5x40	0
CM 10w40/0 ES	40x10x40	0
CM 20/0 ES	20x20x40	0
CM 40/0 ES	40x40x40	0

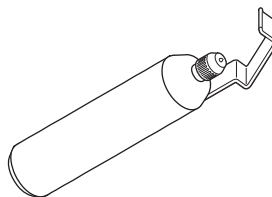
工具



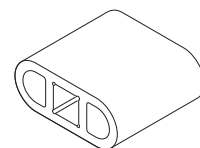
スパナ 13 mm
(非売品)



六角レンチ 5 mm
(非売品)

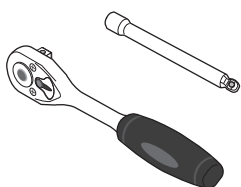


ケーブルストリッパー
ケーブルメーカー推奨品
(非売品)

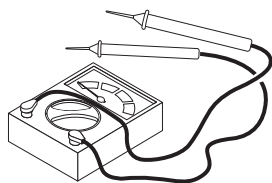


Roxtec プリコンプレッションエキセ
ントリックツール
(非売品)

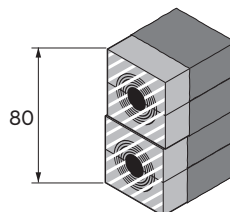
パッキングスペース高さ



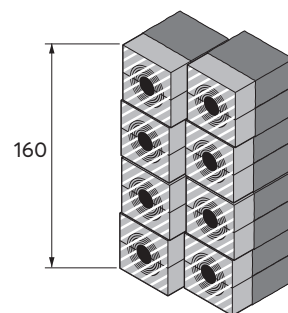
ラチェットレンチ
(非売品)



導通テスター
(非売品)

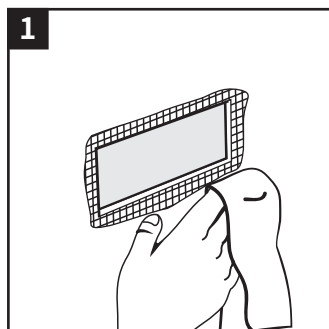


CF 8 ESでは、モジュールの合計高さ
は80 mmとなります。

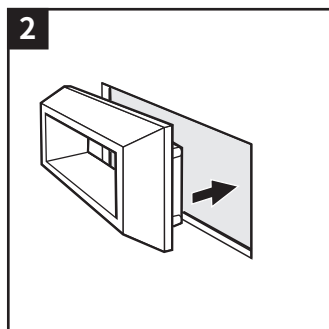


CF 32 ESの場合、モジュールの合計
高さは160 mmとなります。

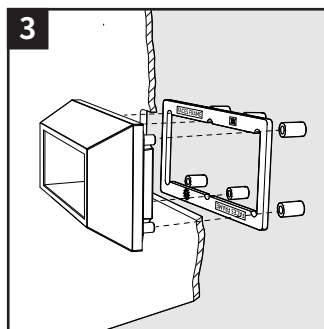
製品取付



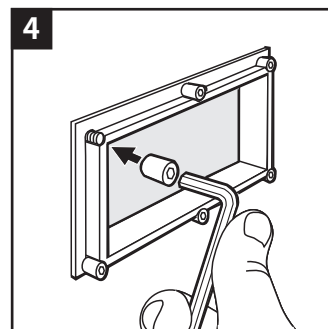
1 カウンターフレームと開口部の終端部/内側で良好な電気導電性を確保するために、開口部周辺を清掃してください。



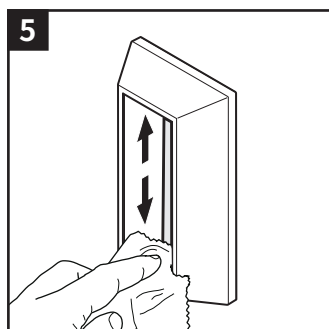
2 開口部の外部からフレームを挿入してください。



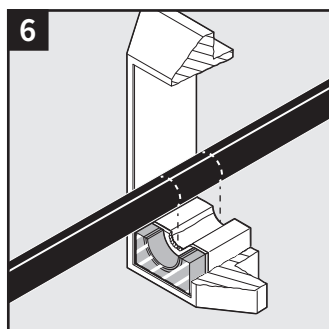
3 カウンターフレームを開口部の終端部/内側から挿入してください。カウンターフレームの文字がフレームの方を向くようにしてください。



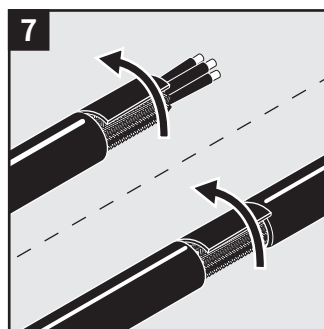
4 六角レンチを使用し、ナットを対角線上に少しずつ締めて、4Nmまで締付けてください。短辺方向から締め付けてください。



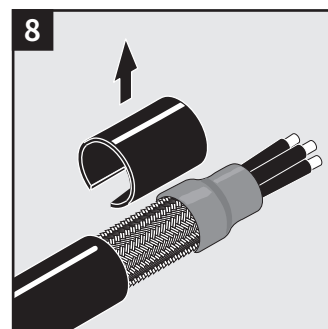
5 良好な電気導電性を確保するために、フレームのシーリング面を清掃してください。



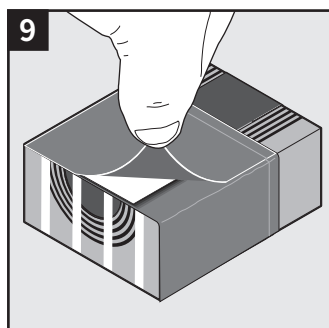
6 ケーブル外被を除去する位置をモジュール導電性テープ位置に合うようにマーキングしてください。



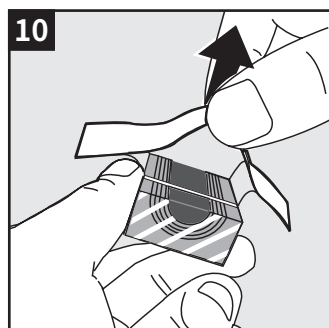
7 シース被覆及びその他保護被覆材をすべて除去してください。ケーブルのシールド部分は、きれいな状態を維持し導電性を確保出来るようにしてください。



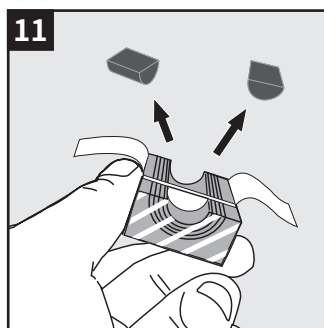
8 ケーブルシールドの端部を保護してください。ケーブル終端処理の推奨する方法は、www.roxtec.com でご覧いただけます。



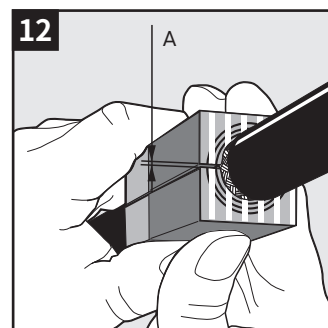
9 導電性テープとプラスチックフィルムを持ち上げてください。「開口部が複数ある場合のモジュールの取り扱い方」のセクションも参照してください。



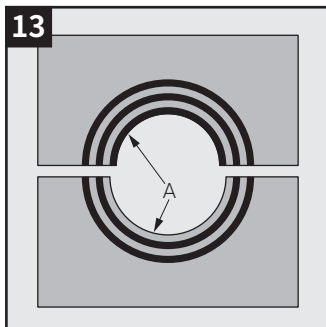
10 すべてのモジュールから保護紙を取り除いて導電性テープを外側へ折り返してください。



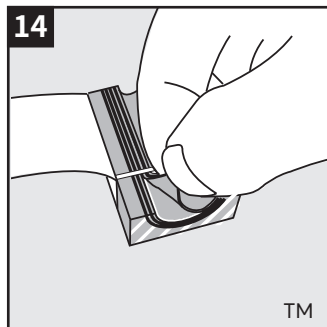
11 予備スペースで使用するもの以外のモジュールの芯棒を取り外してください。



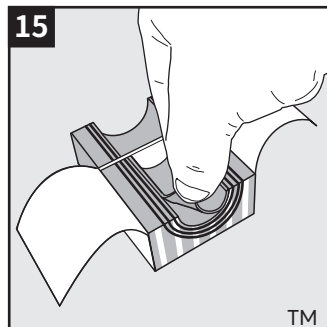
12 モジュール間の隙間 (A) が 0.1~1.0 mm になるように、ゴム層を剥がし調整してください。ケーブルシールド部が、導電性テープと接触するように調整してください。



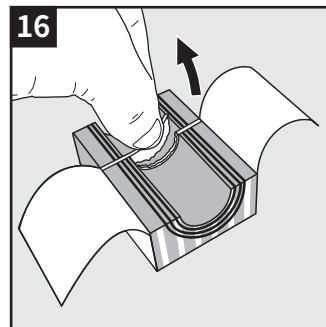
図の A で示す通り、対になるモジュールのレイヤー枚数差は 1 枚までです。



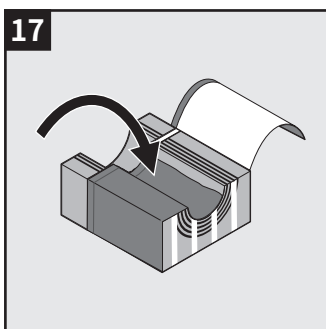
シース被覆ケーブルと接触するゴム層を調整してください。



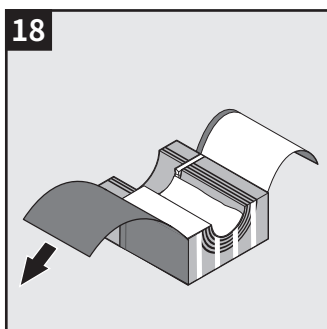
ケーブルのシールド部と接触するゴム層を調整してください。



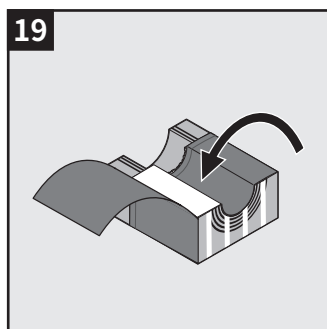
電磁シールド材をケーブルシールド径に合わせて調整してください。



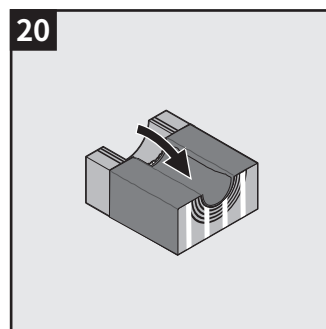
片側の導電性テープを片側モジュールの内側にぴったりと折り込んでください。



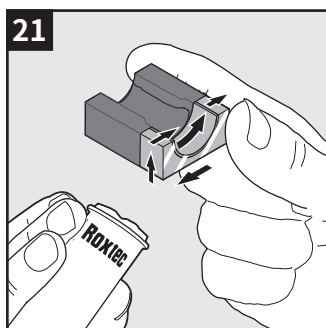
プラスチックフィルムを導電性テープから剥がし、横に折り曲げてください。



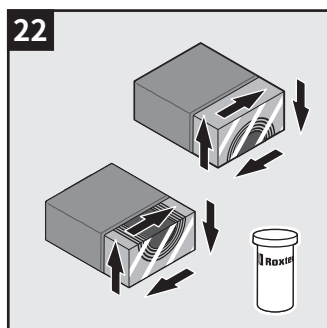
反対側の導電性テープもモジュールの内側にぴったりと折り込んでください。



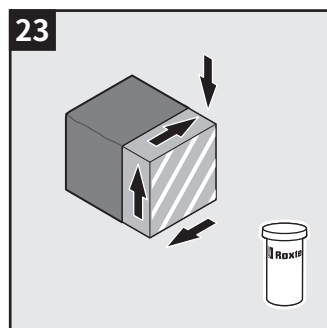
横に折り曲げていたプラスチックフィルムを再度モジュールの内側に折り重ねてください。



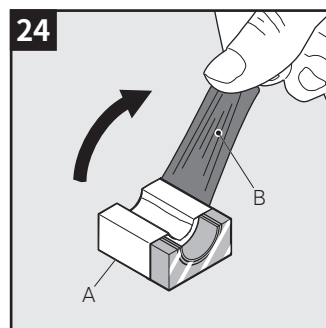
モジュールのすべてのシール面に潤滑剤を塗ります。プラスチックフィルムにはRoxtec潤滑剤を塗らないよう注意してください。



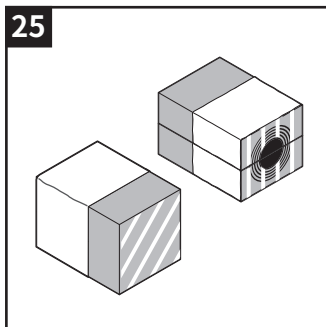
予備用モジュールのシール面にもRoxtec潤滑剤を塗ってください。芯棒は取り外さないでください。



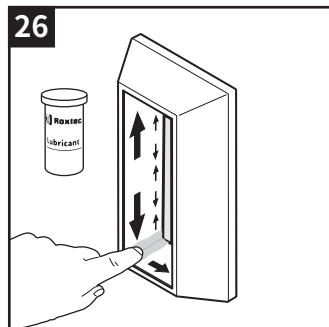
ソリッドモジュールのシール面にRoxtec潤滑剤を塗ってください。



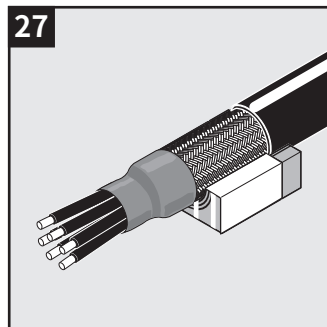
すべてのモジュールのプラスチックフィルム (B) を取り外してください。導電性テープ (A) をきれいな状態に保ってください。



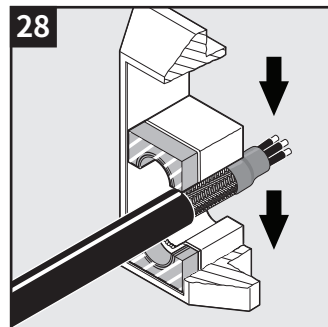
ソリッドと予備モジュールのプラスチックフィルムも取り外してください。



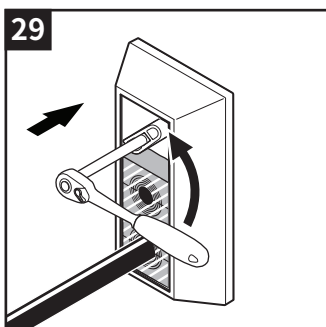
フレーム内側にRoxtec潤滑剤を塗ってください。角部は念入りに塗ってください。テープと接触する部分は、Roxtec潤滑剤を軽く塗る程度にしてください。



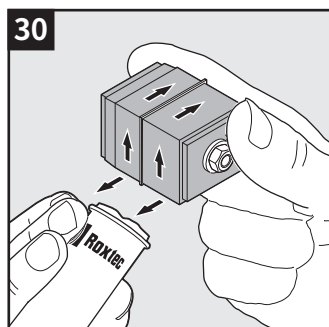
ケーブルをモジュールの上に配置する際、ケーブルのシールド部が端末側でモジュールの外に見えるようにしてください。



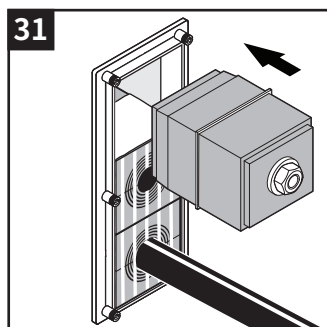
パッキングプランに従って、モジュールの上にケーブルを配置してください。もう片方のモジュールを上に乗せてください。



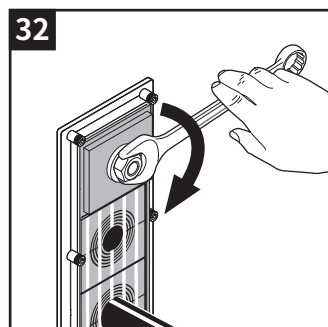
必要に応じて Roxtec プレ・コンプレッションツールを使い、圧縮ユニット挿入用スペースを作ってください。



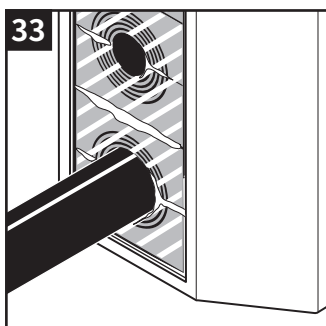
潤滑剤を圧縮ユニットへ塗布してください。



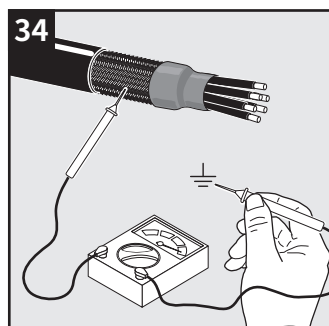
開口部の内側から圧縮ユニットを奥まで押し入れてください。



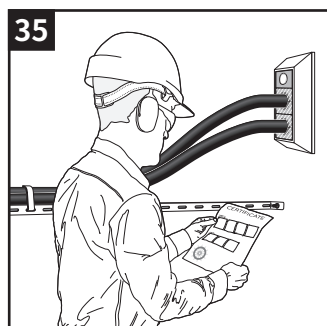
圧縮ユニットのナットを締め付けてください。推奨トルクは8~12Nmです。CF 32の場合、両側の圧縮ユニットを挿入するまで、圧縮ユニットを締め付け作業を行わないでください。



潤滑剤がはみ出している場合は、密な密閉が確保されていることを示します。



オプション：電氣的導通テストによる確認を推奨します。適切な導通テスターを使用してください。

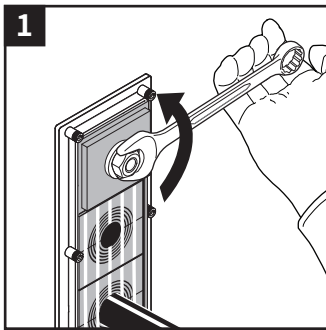


必要に応じて、追加の情報を確認してください。

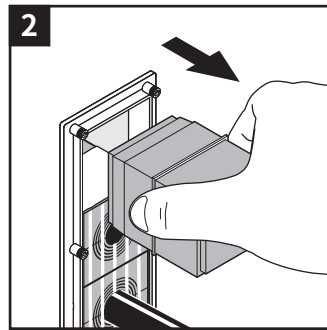
施工後の検査

- 圧縮ネジは完全に締付されていますか？
- フレームに対応するパッキングスペースの高さと比較して、モジュール組み合わせの高さは正しいですか？
- 圧縮後、すべてのモジュールは正しく、完全に挿入されていますか？
- 余分な潤滑剤が絞り出されている状態を目視できますか？

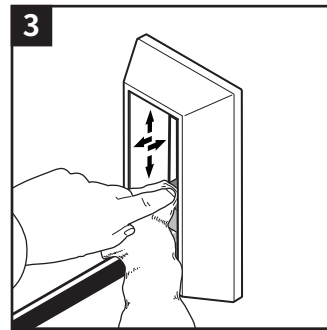
取外しと再施工



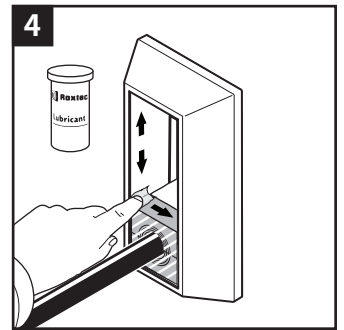
ナットを緩めます。



圧縮ユニットと必要なモジュールを取り外してください。

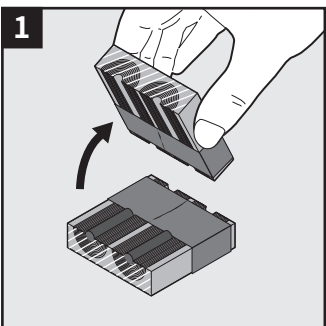


露出したパッキングスペースの内側は、導電性が確保できるようにきれいな状態にしてください。

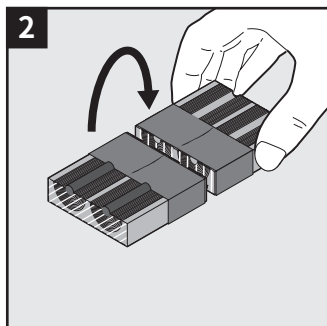


内面にRoxtec潤滑剤を塗ってください。特に、コーナー部には念入りに塗ってください。その後、再度施工の手順を続けてください。

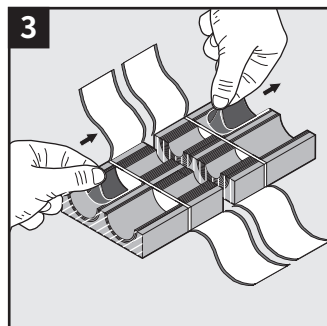
開口部が複数ある場合のモジュールの取り扱い方



開口部が複数ある場合は、特に注意をしてモジュールのレイヤーを剥がしてください。



モジュールの混同を避けるため、各開口部毎に、図のようにモジュールを対にして並べてください。



開口部毎にレイヤーを調整し上げるようにしてください。

注意

- 電磁シールドに対応した複合的保護が可能なシーリングシステムです。シールドケーブルとともに使用してください。
- 最適な性能を確保するには、施工後 24 時間以上はケーブルやパイプに負荷や圧力をかけないでください。
- Roxtec CM ESモジュールとともに使用してください。
- すべてのモジュールの保護テープ及びプラスチックフィルムを取り除いてください。
- フレームに対して、ケーブルは真っ直ぐ通してください。
- 重量のあるケーブルやパイプは、支持して施工する必要があります。
- 導電性テープが損傷している場合は、モジュールを交換してください。
- 承認や認証の中には、この用途に関連する改正点や制約条件がある場合があります。
- 本施工説明書および関連文書の最新バージョンは、roxtec.com をご確認ください。

免責事項

Roxtec ケーブルおよびパイプ・エントリー・シーリング・システム (以下、「Roxtec システム」) は様々な部品から構成されるモジュラー式のシーリングシステムです。それぞれの構成部品は、Roxtec システムが最大限の性能を発揮するために欠かすことができません。Roxtec システムは、様々な危険への耐性を認証されています。このような認証や耐性は、Roxtec システムを構成するすべての部品に依存するものです。したがって、Roxtec システムを構成するすべての部品が Roxtec のライセンスを受けて製造されたもの (以下、このようなライセンスを受けた業者を「認定製造業者」とする) でない限り、認証は無効となり適用されません。なお、Roxtec では以下要件の両方が満たされない限り、Roxtec システムの性能を保証しないものとします。(I) Roxtec システムを構成するすべての部品が認定製造業者により製造されていること、(II) 買主が以下の (a) ならびに (b) を遵守していること。

(a) Roxtec システムまたはその部品は、納入時のパッケージに入れたまま屋内で室温保管する。

(b) 施工は、その時点で有効な Roxtec の施工指示に従って行う。

Roxtec は製品情報を提供しますが、Roxtec システムまたはその構成部品の購入者は、予定している作業方法、施工または用途に製品が適合するかどうかを、自身で判断する義務を負います。

Roxtec は、認定製造業者以外によって製造された構成部品を使用した Roxtec シ

ステム、または、本来の仕様や目的とは異なる方法や用途での施工により生じた損失または損害について、直接的、間接的、二次発生的、喪失利益、その他いずれの種類であるかを問わず、Roxtec システムまたはその部品に対して保証を行わず、一切の責任を負わないものとします。

Roxtec は、商品性および特定目的に対する適合性に関する黙示的な保証、ならびに制定法または判例法により定められたすべての明示的または黙示的な表明と保証を明示的に除外します。ユーザーは Roxtec システムが意図する使用に適合するかどうかを判断し、その判断に関するすべてのリスクと責任を負うものとします。いかなる場合も、Roxtec は、間接的、結果的、懲罰的、特別、または付随的な損害または損失には責任を負いません。

Roxtec の製品は、Roxtec の一般販売条件に従って提供・販売されます。Roxtec の一般販売条件の最新版は、roxtec.com/general-terms-of-sales で閲覧・ダウンロードできます。



Roxtec International AB
Box 540, 371 23 Karlskrona, SWEDEN
+46 455 36 67 00, info@roxtec.com
www.roxtec.com